

今回は、自分が経験してちょっと嫌だったことについて書いてみたいと思います。

妻が入院したとき、私は職場や友人に、妻のことを相談することが出来ませんでした。

それは、そういう話をする人がいなかったのので、気が引けたのです。

私が相談できるのは、医者だけでした。

お医者さんの対応は丁寧でした。私も話が他のヒトに出来なかつたので聞いてもらえて良かったです。

対応の内容については、全然困ったことは起こりませんでした。

ただ、「気軽に相談してね」といわれたので、気軽に相談しました。

そうしたら----

相談したあとで、2400円ぐらいとられました。

事前になんの説明もなかったのので、患者じゃない私がなぜお金を払わないといけないのか、納得が出来ませんでした。

まるで私が患者になったような扱いでした。

有料なら有料といってくればいいのに、って思いました。

有料だと知ってたら、そして患者扱いされると分かっていたら、最初から相談するつもりは無かったです。

ちょっと、裏切られた気分になりました。

お金払っても、綺麗なお姉さんとお話をするというわけでもないのので、釈然としないというか・・・

というのは冗談です。

ともかく、そのときは、妻の願いで一度は個人的に相談はしたけれど、それ以来積極的に相談はしなくなっていました。

だいたい、見舞いの時や薬をかわりにもらいにいくときについでに相談するという形になっていきました。

(続く)